

Y., Amaya. Y., Oda. K.: Biosynthesis of tissue-nonspecific alkaline phosphatase with an arg54 cys or an asp277 ala mutation associated with hypophosphatasia.

第3回ALPS研究会, 埼玉, 平成11年5月29日

2) 山田昭司, 水野 徹, 高橋俊博, 平山 繁: 高濃度放射性LSC廃液のActivated Charcoal 処理
平成11年度主任者年次大会(第40回主任者研修会), 札幌, 平成11年8月26日-8月27日

3) 平山 繁, 山田昭司, 高橋俊博, 水野 徹: LSCによるCerenkov計測におけるプラスチックバイアル(PV)の再使用

平成11年度主任者年次大会(第40回主任者研修会), 札幌, 平成11年8月26日-8月27日

4) 小澤英浩, 伊藤将広, 網塚憲生, 島村拓也: がん骨転移とその抑制機構に関する微細構造学的研究の形態学的検討

「がんの骨転移機序の解明と骨転移の予防および治療法の開発」研究班会議, 東京, 平成11年11月27日

口腔病理学講座

【論文】

1) Takata, T., Kudo, Y., Zhao, M., Ogawa, I., Miyauchi, M., Sato, S., Cheng, J., Nikai H.: Reduced expression of p27^{Kip1} protein in relation to salivary adenoid cystic carcinoma metastasis. *Cancer*, 86(6): 929-935, 1999.

2) Ida-Yonemochi, H., Noda, T., Ono, Y., Saku, T.: Xanthomatous lesion of the gingiva: A possible cause of delayed tooth eruption. *Oral Medicine & Pathology*, 4 (2): 79-84, 1999.

3) Izumi, K., Nakajima, T., Maeda, T., Irié, T., Murata, M., Saku, T.: Polypoid mass of the gingiva. *Oral Surgery Oral Medicine Oral Pathology Endodontics and Dental Radiology*, 88 (2): 117-121, 1999.

4) Hayashi, T., Ito, J., Kato, T., Hinoki, A., Taira, S., Saku, T.: Intracortical hemangioma of the mandible. *Dentomaxillofacial Radiology*, 28 (1): 127-129, 1999.

5) Tanaka, Y., Ishikura, Y., Tomizawa, M., Noda, T., Naito, Y.: Radicular cyst associated with upper primary canine resulting in malposition of the permanent successor: Report of a case. *Pediatric Dental Journal*, 9 (1): 111-115, 1999.

6) Tomizawa, M., Kohno, M., Noda, T., Suzuki, M.: Three cases of palatal polyps in infants. *International Journal of Paediatric Dentistry*, 9 (2): 213-217, 1999.

7) Hao, N., Cheng, J., Imai, N., Takagi, R., Saku, T.: Mucous retention cysts in cervical lymph nodes metastasized by mucoepidermoid carcinoma of the

buccal mucosa. *Oral Medicine & Pathology*, 4 (2): 103, 1999.

8) Fujimori, Y., Cheng, J., Yonemochi, H., Kaji, M., Takagi, R., Saku, T.: Desmoplastic ameloblastoma of the maxilla: Its difficulty in differential diagnosis by biopsy. *Oral Medicine & Pathology*, 4 (2): 104, 1999.

9) 阿部真由美, 田中貞夫, 朔 敬: 基底膜関連細胞外基質分子の免疫組織化学のための酵素処理の有効性とその応用. *病理と臨床*, 17(5): 515-520, 1999.

10) 朔 敬, 周 志瑜: 唾液腺筋上皮腫myoepithelioma. *病理と臨床*, 17(8): 824-825, 1999.

11) 小田陽平, 宮浦靖司, 勝良剛詞: 頬粘膜癌. *新潟歯学会雑誌*, 29 (2): 175-178, 1999.

12) 鈴木 誠, 星名由紀子, 勝良剛詞: 上顎癌. *新潟歯学会雑誌*, 29 (2): 179-182, 1999.

13) 児玉泰光, 高木律男, 星名秀行, 飯田明彦, 福田純一, 伊藤壽介, 林 孝文, 朔 敬: 悪性を疑わせた硬口蓋神経鞘腫の1例. *新潟歯学会雑誌*, 29 (2): 23-27, 1999.

14) 佐野富子, 富沢美恵子, 朔 敬: 13歳女兒にみられたニフェジピンによる歯肉増殖症の1例. *小児歯科学雑誌*, 37 (4): 864-870, 1999.

15) 安島久雄, 小林龍彰, 井上佳世子, 高木律男, 林孝文, 伊藤壽介, 小田陽平, 朔 敬: 下顎頭に発生した骨軟骨腫の一例. *新潟歯学会雑誌*, 29 (1): 29-32, 1999.

16) 小林龍彰, 高木律男, 星名秀行, 飯田明彦, 大橋靖, 鈴木 誠: 高齢者の下顎に発生したdesmoplastic ameloblastoma の1例. *日本口腔科学会雑誌*, 48 (1): 87-91, 1999.

17) 島村拓也, 中條智恵, 高田真仁, 野村 務, 中島民雄, 依田浩子: 歯科治療中に発生した医原性外来異物迷入の6例. *新潟歯学会雑誌*, 29 (2): 161-167, 1999.

18) 朔 敬: 基底膜へパラン硫酸プロテオグリカン・パールカンと硬組織形成. *新潟歯学会雑誌*, 29 (2): 59-60, 1999.

【学会発表】

1) 長島克弘, 高木律男, 星名秀行, 藤田 一, 平周三, 朔 敬: 下顎に発生した小児線維腫症の1例. 第17回日本口腔腫瘍学会総会, 東京都, 1999年1月28-29日, 日本口腔腫瘍学会プログラム抄録集: 132, 1999.

2) 依田浩子, 朔 敬: エナメル上皮腫における基底膜へパラン硫酸プロテオグリカンの局在. 第88回日本病理学会総会, 東京都, 1999年4月6-8日, 日本病理学会誌, 88 (1): 245, 1999.

3) 山崎 学, 朔 敬: コレステロール肉芽腫におけるHSPGとLDLの免疫組織化学的局在は一致する. 第88回日本病理学会総会, 東京都, 1999年4月6-8日, 日本

病理学会会誌, 88 (1): 246, 1999.

4) 程 珺, 周 志瑜, 朔 敬: 唾液腺多形性腺腫と筋上皮腫における間質内血管分布様式の比較検討. 第88回日本病理学会総会, 東京都, 1999年4月6-8日, 日本病理学会会誌, 88 (1): 248, 1999.

5) 阿部真由美, 程 珺, 津田暢夫, 朔 敬: 唾液腺粘表皮癌におけるp53遺伝子変異. 第88回日本病理学会総会, 東京都, 1999年4月6-8日, 日本病理学会会誌, 88 (1): 250, 1999.

6) 木村 信, 程 珺, 米持浩子, 朔 敬: 腺様嚢胞癌由来ACC3細胞におけるヘパラン硫酸プロテオグリカンmRNA発現の経時的変化. 第88回日本病理学会総会, 東京都, 1999年4月6-8日, 日本病理学会会誌, 88 (1): 307, 1999.

7) 豊島公栄, 木村 信, 程 珺, 朔 敬: 瘰癧質と間質とで異なるファイブロネクチン選択的スライミング様式. 第88回日本病理学会総会, 東京都, 1999年4月6-8日, 日本病理学会会誌, 88 (1): 307, 1999.

8) 依田浩子, 野田 忠, 朔 敬: 歯冠周囲過誤腫の病理組織学的研究. 第32回新潟歯学会総会, 新潟市, 1999年4月17日, 第32回新潟歯学会抄録集: 8, 1999. 新潟歯学会雑誌, 29 (1): 57, 1999.

9) 五島秀樹, 横林敏夫, 清水 武, 池田健一, 鈴木誠, 依田浩子: 歯根嚢胞を伴った歯内歯の2例. 第32回新潟歯学会総会, 新潟市, 1999年4月17日, 第32回新潟歯学会抄録集: 8, 1999. 新潟歯学会雑誌, 29 (1): 58, 1999.

10) 児玉泰光, 高木律男, 星名秀行, 飯田明彦, 福田純一, 宮浦靖司, 平 周平, 朔 敬: 悪性を疑わせた硬口蓋神経鞘腫の1例. 第37回日本口腔外科学会, 新潟市, 1999年5月20日, 日本口腔外科学会北日本地方会抄録集: 35, 1999. 日本口腔外科学会雑誌, 45 (12): 855, 1999.

11) 宮本 猛, 高木律男, 星名秀行, 藤田 一, 平周三, 朔 敬: 硬口蓋に発生した筋上皮腫の1例. 第37回日本口腔外科学会北日本地方会, 新潟市, 1999年5月20日, 日本口腔外科学会北日本地方会抄録集: 62, 1999. 日本口腔外科学会雑誌, 45 (12): 873, 1999.

12) 加納浩之, 川上美貴, 本間克彦, 中島民雄, 横林敏夫, 清水 武, 五島秀樹, 鈴木 誠: 小唾液腺に発生した筋上皮腫の2例. 日本口腔外科学会北日本地方会抄録集: 62, 1999. 日本口腔外科学会雑誌, 45 (12): 873-874, 1999.

13) Saku, T., Cheng, J., Otake, M., Tokunaga, M., Liu, A., Zhang, W., Wu, L., Lu, Y., Zhou, Z., Li, Y., Li, R., Rao, H., Lin, H., Ouyang, J., Yang, L., Yu, S., Lou, T., Wang, S., Chen, S., Tsay, C.: p53 gene mutation in salivary gland tumors. Sino-Japanese Conference on Stomatology, Beijing, China, June 26-27, 1999,

Abstracts: 91.

14) 鈴木 誠, 星名秀行, 高木律男, 朔 敬: 基底細胞母斑症候群の下顎嚢胞. 第10回日本口腔病理学会総会・学術大会, 松戸市, 1998年8月26-27日, 第10回日本口腔病理学会プログラム抄録集: 1-2, 1999. Suzuki, M., Hoshina, H., Takagi, R., Saku, T.: Mandibular cyst in a patient with basal cell nevus syndrome. Oral Pathology & Medicine, 4 (2): 90, 1999.

15) 羽尾奈津子, 程 珺, 今井信行, 高木律男, 朔 敬: 転移リンパ節に粘液貯留嚢胞を形成した頬粘膜炎腫瘍. 第10回日本口腔病理学会総会・学術大会, 松戸市, 1998年8月26-27日, 第10回日本口腔病理学会プログラム抄録集: 1-4, 1999. Hao, N., Cheng, J., Imai, N., Takagi, N., Saku, T.: Cystic lymph nodes metastasized by buccal cancer. Oral Pathology & Medicine, 4 (2): 90, 1999.

16) 小谷野善久, 程 珺, 鈴木 誠, 朔 敬: 原発性骨内癌の病理組織学的検討. 第10回日本口腔病理学会総会・学術大会, 松戸市, 1998年8月26-27日, 第10回日本口腔病理学会プログラム抄録集: 1-13, 1999. Koyano, Y., Cheng, J., Suzuki, M., Saku, T.: Primary intraosseous carcinoma: a histopathologic analysis of three cases. Oral Pathology & Medicine, 4 (2): 92, 1999.

17) 藤森行彦, 程 珺, 依田浩子, 鍛冶昌孝, 高木律男, 朔 敬: 上顎骨腫瘍. 第10回日本口腔病理学会総会・学術大会, 松戸市, 1998年8月26-27日, 第10回日本口腔病理学会プログラム抄録集: 2-5, 1999. Fujimori, Y., Cheng, J., Ida, H., Kaji, M., Takagi, R., Saku, T.: Tumor of the maxillary bone. Oral Pathology & Medicine, 4 (2): 93, 1999.

18) 平 周三, 今井信行, 高木律男, 林 孝文, 朔 敬: 下顎骨腫瘍. 第10回日本口腔病理学会総会・学術大会, 松戸市, 1998年8月26-27日, 第10回日本口腔病理学会プログラム抄録集: 2-7, 1999. Taira, S., Imai, N., Takagi, R., Hayashi, T., Saku, T.: Tumor of the mandibular bone. Oral Pathology & Medicine, 4 (2): 94, 1999.

19) 依田浩子, 朔 敬: 大理石骨病 (op/op) マウス上顎骨・骨肉腫の家族性発生. 第10回日本口腔病理学会総会・学術大会, 松戸市, 1998年8月26-27日, 第10回日本口腔病理学会プログラム抄録集: P-9, 1999. Ida, H., Saku, T.: Paraosteal osteosarcoma of the maxillary bone in osteopetrosis (op/op) mice. Oral Pathology & Medicine, 4 (2): 97, 1999.

20) 依田浩子, 織田公光, 朔 敬: マウス歯胚エナメル器における基底膜型ヘパラン硫酸プロテオグリカンの局在. 第41回歯科基礎医学会, 東京都, 1999年9月24-25日, 歯科基礎医学会雑誌, 41 (5): 127, 1999.

- 21) 羽尾奈津子, 依田浩子, 木村 信, 小林泰浩, 坂井英昭, 高木律男, 織田公光, 朔 敬: 病的骨新生における基底膜型ヘパラン硫酸プロテオグリカン. 第41回歯科基礎医学会, 東京都, 1999年9月24-25日, 歯科基礎医学会雑誌, 41 (5): 127, 1999.
- 22) 伊藤将弘, 泉 直也, 新垣 晋, 中島民雄, 朔 敬: 歯肉扁平上皮癌浸潤による顎骨吸収の病理組織学的検索. 第41回歯科基礎医学会, 東京都, 1999年9月24-25日, 歯科基礎医学会雑誌, 41 (5): 151, 1999.
- 23) 程 珺, 豊島公栄, 宿南知佐, 開 祐司, 朔 敬: 筋上皮腫における血管分布とコンドロモデュリン-I局在様式の対応. 第41回歯科基礎医学会, 東京都, 1999年9月24-25日, 歯科基礎医学会雑誌, 41 (5): 157, 1999.
- 24) 木村 信, 程 珺, 織田公光, 山本健二, 朔 敬: 腺様嚢胞癌由来ACC3細胞のライソゾーム系に対するスラミンの影響. 第41回歯科基礎医学会, 東京都, 1999年9月24-25日, 歯科基礎医学会雑誌, 41 (5): 157, 1999.
- 25) Saku, T.: EBV-related salivary gland carcinoma in China. International Symposium on Stomatology Facing the Challenge of 21st Century, Wuhan, China, October 7-10, 1999. Abstracts: 117.
- 26) 宇都宮宏子, 依田浩子, 鈴木一郎, 朔 敬: 左側上唇部に生じた毛包腫の一例. 新潟歯学会平成11年度第2回例会, 新潟市, 1999年11月13日, 新潟歯学会平成11年度第2回例会抄録集: 15, 1999. 新潟歯学会雑誌, 29 (2): 213, 1999.
- 27) 宮浦靖司, 高木律男, 星名秀行, 鶴巻 浩, 長島克弘, 藤田 一, 宮本 猛, 鈴木 誠: 嚢胞型エナメル上皮種18例の臨床病理学的検討 - Unicystic ameloblastoma (WHO) 診断上の一考察 - . 新潟歯学会平成11年度第2回例会抄録集: 16, 1999. 新潟歯学会雑誌, 29 (2): 214, 1999.

【学術講演・シンポジウム】

- 1) 朔 敬: 口腔粘膜前癌病変と扁平上皮癌. 日本歯科大学新潟歯学部特別講義, 1999年4月19日.
- 2) 朔 敬: 唾液腺多形性腺腫の組織構築 - 診断の背景としての生物学的特性 - . 第37回日本口腔外科学会北日本地方会 特別講演, 新潟市, 1999年5月20日, 日本口腔外科学会北日本地方会抄録集: 15-16, 1999. 日本口腔外科学会雑誌, 45 (12): 847, 1999.
- 3) 朔 敬: 腫瘍間質の構築 - 唾液腺癌をモデルにして - . 金沢大学大学院医学研究科特別セミナー, 1999年6月14日.
- 4) 朔 敬: 口腔の病理. 金沢大学医学部特別講義, 1999年6月15日.
- 5) 朔 敬: 唾液腺多形性腺腫の病理. 新潟大学医

学部病理示説, 1999年7月2日.

6) Saku, T.: Lymphoepithelioma of the salivary gland. 5th Biennial Conference of the Chinese Association of Oral Pathologists, invited lecture, Suzhou, China, October 11-14, 1999.

7) 朔 敬: 腫瘍の増殖浸潤転移. 日本歯科大学歯学部特別講義, 1999年11月12日.

口腔細菌学講座

【論文】

- 1) Nakazawa, F., Poco, S.E., Ikeda, T., Sato, M., Kalfas, S., Sundqvist, G and Hoshino, E.: *Cryptobacterium curtum* gen. nov., sp. nov., a new genus Gram-positive anaerobic rod isolated from human oral cavities. International Journal of Systematic Bacteriology, 49(3):1193-1200, 1999.
- 2) Hori, R., Kohno, S., and Hoshino, E.: Tongue microflora in edentulous geriatric denture-wearers. Microbial Ecology in Health and Diseases, 11:89-95, 1999.
- 3) Nakazawa, F., Sato, M., Poco, S.E., Hashimura, T., Ikeda, T., Kalfas, S., Sundqvist, G and Hoshino E.: Description of *Mogibacterium pumilum* gen., nov., sp. nov. and *Mogibacterium vescum* gen. nov., sp. nov., and reclassification of *Eubacterium timidum* (Holdeman et al. 1980) as *Mogibacterium timidum* gen. nov., comb. nov.. International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology, 50(2): 679-688, 2000.

【研究成果報告書】

- 1) 星野悦郎, 中沢 太, 佐藤尚美: 歯周ポケットで多数を占める培養困難な菌種の歯周疾患病原性の検討 文部省科学研究費補助金研究 基盤研究(B)課題番号 09470390. 1999.
- 2) 星野悦郎, 朱 敏: バイオフィルム状態でのう蝕原性細菌の動向 文部省科学研究費補助金研究 (特別研究員奨励費) 課題番号 098145. 1999.

【学会発表】

- 1) 佐藤ミチ子, 星野悦郎: *Pseudoramibacter alactolyticus* の乳酸代謝と脂肪酸合成, 第41回歯科基礎医学会総会, 東京, 平成11年9月24~25日, 歯科基礎医学会雑誌 41巻抄録集 P. 90, 1999.
- 2) 中沢 太, 佐藤ミチ子, 星野悦郎: 新しい糖非分解性グラム陽性桿菌の16S rDNA sequence 解析, 第41回歯科基礎医学会総会, 東京, 平成11年9月24~25日, 歯科基礎医学会雑誌 41巻抄録集 P. 90, 1999.
- 3) Salam, A., Sato, M., Hoshino E.: *Eubacterium*